

9/24・
30

交通ルールは守りましょう 黄色い旗の波運動

秋の全国交通安全運動に合わせ、町内で黄色い旗の波運動が行われました。虻田地区では、国道37号沿いに保育所の子どもや自治会関係者が集まり、安全運転の徹底をアピール。道行くドライバーに向かって旗を振り、事故防止を呼び掛けました。洞爺地区では、とうや小学校の児童が学校近くの交差点に立ち、黄色い旗の波をつくりました。洞爺湖温泉地区では、観光客などに安全運転を励行しました。



黄色い旗の波をつくる子どもたち

9/22

生物多様性基本計画の策定に向けて 第1回検討会議

洞爺湖町生物多様性基本計画の策定に向けた第1回検討会議が役場防災研修ホールで開かれました。検討会議は、環境省や酪農学園大学の関係者など30人で構成され、この日は生物多様性の保全に向けた取り組みの紹介や、意見交換などが行われました。

計画策定に向けた方針も協議し、今後の予定として来年3月に町内でシンポジウムを開催することなどを決定しました。



生物多様性基本計画について協議した検討会議

9/25

町の景観保全に貢献 高橋建設に感謝状

洞爺地区で草刈りのボランティアを行った高橋建設（高橋哲也社長）に、町が感謝状を贈呈しました。同社は8月、高さ15メートル、長さ300メートルの大原調整池の法面で草刈りを行いました。2008年から地域貢献の一環として例年実施しています。

役場で行われた贈呈式で下道町長が高橋社長に感謝状を手渡し、長年の奉仕活動に謝意を表しました。



下道町長から感謝状を受け取る高橋社長

9/25

熱戦で深まる交流 フロアカーリング大会

フロアカーリングは、氷上のカーリングのようにターゲットを狙って自チームの「フロッカーパー」を投げ、得点を狙うゲーム。参加者は、相手のフロッカーパーをうまく避けながら点を得られるようコントロールに気を付けてながら熱戦を繰り広げています。



フロッカーパーを投げる参加者

10/7

箱根の思い出を発表 中学生親善事業報告会

今 年度、箱根町を訪れた洞爺湖町親善訪問使節団の報告会が役場で行われました。町の使節団は虻田、洞爺の両中学校から6人の生徒が参加し、7月には箱根町を訪町。箱根の観光名所などを地元の中学生と周りました。

報告会では、使節団の生徒が芦ノ湖や大涌谷など箱根町の名所でのエピソードなどを発表。参加した保護者や関係者は両町の交流を深めた思い出に耳を傾けていました。



生徒が親善訪問で学んだことを発表した報告会

10/6

民生委員児童委員の交流深まる 箱根町民生・児童委員訪町

姉妹都市箱根町民生委員児童委員協議会の視察訪問交流会が行われました。今回の交流会は昨年、両町の姉妹都市提携から60年の節目を迎えたことを記念して行われ、箱根町から26人の委員が訪れました。役場で開かれた意見交換では、委員のなり手不足と災害対策をテーマとし、現在取り組んでいる対策などについて議論しました。翌日は火山科学館や昭和新山を視察し、交流を深めました。



10/19

いろんな仕事があるんだね！ お仕事体験フェスタ

お しごと体験フェスタ in とうや湖が、洞爺湖文化センターで開かれました。町内の医療機関や介護福祉施設、薬局などが協力し、「医療・介護」、「福祉・保健」の3つのブースが設けられました。各ブースでは、採血、薬の分包、リハビリ体験、高齢者疑似体験などを実施。子どもたちは、体験を楽しみながらそれぞれの仕事について理解を深めていました。



仕事体験を楽しむ子どもたち

10/16

洞爺湖の食の魅力を発信 湖畔の収穫祭

町の食について発信しようと開かれ、この日の試食会は下道町長とJAとうや湖の木村直樹理事・参事が出席。ホテル内の洋食店「オールデイダイニング・メム」が考案したとうや湖和牛や町産のカボチャ、トマトなどをを使った料理を味わい、町の食材の魅力を再確認しました。



料理の説明を受ける下道町長(左)と木村理事